

平成17年度 佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第6回例会開催!

[概要]

1月13日、佐賀市のはがくれ荘で、佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第6回例会を開催しました。

会員・準会員の参加は69社でしたが、参加人数は今年度最後の例会ということで2人以上で参加された企業も多く、また会員以外の方も広くオブザーバーとして参加を呼びかけていたため一般参加者13人に支援者を含めて約120人の参加者がありました。

今回の例会は、今年度最後ということで定番のテーマ別会議に加えて築島正文プロジェクトマネージャー、吉原定義・土井浩多郎両サブマネージャーから企業支援の実態・活動状況等の発表、事業可能性評価委員会「A評価企業」の熊本電気工業(株)、(株)創明プロジェクトのビジネスプラン発表が行われました。



[マネージャーの企業支援発表・A評価企業の発表]

「A評価企業」とは有識者による事業可能性評価委員会において事業の先端性、独自性、発展性、可能性が高く、必要に応じて支援策を行う必要があると評価された企業のことです。今年度4社が認定されていますが今回、熊本電気工業(株)、(株)創明プロジェクトがビジネスプランを発表されました。

また、3人のマネージャーからこれまでの経験を踏まえて企業支援の実態・活動状況等について発表されました。

参加者は時折メモをとりながら発表者の話に熱心に耳を傾けていました。

【 テーマ別会議 】

A評価企業の(有)三鶴園芸から「高分子吸水ポリマーを使用した観賞用植物事業の展開、ならびに植物専用高分子吸水ポリマーの開発・製造・販売」をテーマに、支援者の(株)佐銀ベンチャーキャピタルから「(株)佐銀ベンチャーキャピタルの業務について」をテーマになど6つのテーマに分かれてテーマ別会議を行いました。

会議では、参加者はそれぞれ興味があるテーブルに移動し、自由な雰囲気の中意見交換が活発にされました。



上記2社以外の発表企業及びテーマ

イー・ショア(有):	「汎用 Web カタログアプリケーション」
ムラカミ電子:	「点字ディスプレイとその開発模様について」
(有)フリーマム:	「快適で機能的、環境性にも優れた日用品の開発」
(有)くらどみ:	「天然無垢材による多用途機能を持つ安全遊戯具の研究開発プロジェクト」

【 交流会 】

例会終了後、ビジネスプラン発表をされた古藤直 株式会社創明プロジェクト社長の発声で交流会が始まりました。

テーマ別会議を踏まえて交流会では、引き続き意見交換をしているグループ、親交を深めるグループなど和やかな雰囲気の中で行われました。

最後は、今年度4番目にA評価企業の認定を受けた木村情報技術株式会社木村隆夫社長から、地域経済の活性化に大きく貢献できる地域に根付いた企業として成長していきたいとの力強い1本締めで閉会しました。